

あなたの **思い 願い** **2023年** **をお寄せください**

中央区民アンケートにご協力ください

日本共産党中央区議団は、毎年区民アンケートを行い、お寄せいただいたご意見ご要望を、区長への要請や議会での提案等に反映しています。ぜひアンケートにご協力ください。お手数ですが、このページを切り取って、封筒型に作り、切手を貼らずに投函していただくか、FAXをお願いします。
なお、区議団HPでスマホなどから入力できます。



【1】コロナ禍が続き、物価高騰も深刻です。

1) 暮らし向きはいかがですか。

- ①悪くなった ②あまり変わらない

2) 特にお困りのことは何ですか

【2】中央区にもっと力を入れてもらいたい施策は何ですか。(〇5つまで可)

- ①子育て支援 ②高齢者福祉 ③障害者福祉
④保健・医療 ⑤教育 ⑥景気
⑦雇用 ⑧中小企業対策 ⑨住宅
⑩環境保全・地球温暖化対策
⑪緑化・水辺活用 ⑫防災・震災対策
⑬バリアフリー ⑭清掃・リサイクル
⑮道路整備・交通対策 ⑯観光
⑰文化・スポーツ
⑱その他 ()

《具体的にあればお書きください》

【3】築地市場跡地の活用について、どのようにお考えですか。(1つに〇)

- ①東京都のMICE（国会会議場・展示場・ホテルなど）機能をもつ交流拠点を中心とした計画をすすめてほしい
②交通結節点としての機能を強化してほしい
③緑地や公園を中心とした活用に見直ししてほしい
④わからない
⑤その他 ()

【4】気候危機打開のために中央区で必要だと考えることは何ですか。

- ①区施設の新築・改築での省エネ・再エネの徹底
②市街地再開発事業など大規模開発におけるCO2排出量の削減
③太陽光発電や省エネ機器の導入の補助制度の拡充
④「中央区の森」事業の拡大
⑤その他 ()

【5】消費税についてどう考えますか。

- ①下げるべき ②廃止すべき ③10%でよい
④その他 ()

【6】岸田政権がすすめる「大軍拡・大増税」についてどう考えますか。

- ①賛成 ②反対 ③わからない
《ご意見などあればお書きください》

〔裏面につづく〕

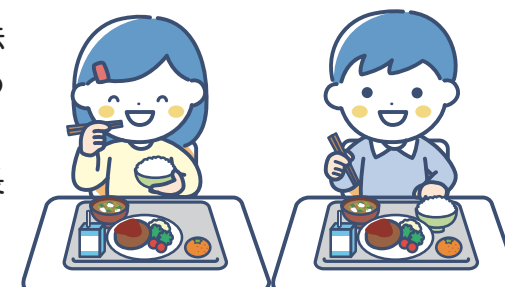
日本共産党
中央区議団ニュース
2023年3月
発行/日本共産党中央区議会議員団
中央区築地1-1-1中央区議会内
TEL3546-5563 FAX3546-9570
ご意見ご要望をお寄せください。

繰り返し求め **実現**しました!

学校給食・保育園給食の無償化

日本共産党区議団は、中央区に対し、憲法26条にある「義務教育は無償」の立場で繰り返し学校給食費の無償化を訴えてきました。

中央区は「学校給食法に、給食費は『保護者の負担』と明記されている」などと否定的でしたが、長年の要望がようやく実り、4月から無償化されます。



無償化による負担軽減額

(1人あたり月額)

	学校給食費 保育所等副食費	区補助額	保護者負担額
小学校(低学年)	4,140円	4,140円	0円
小学校(中学年)	4,360円	4,360円	0円
小学校(高学年)	4,600円	4,600円	0円
中学校	5,200円	5,200円	0円
未就学児	4,500円	4,500円	0円

18歳までの医療費無償化

子ども医療費無償化の制度は、1992年に日本共産党区議団が議案提案権を活用して条例提案の準備をすすめていたのが契機となり、1993年から3歳未満の乳幼児医療費助成制度としてスタート。

その後も繰り返し対象拡大を求め続け、6歳、15歳と広がり、4月からは18歳まで無償となります。



実現したのは他にも・・・

▼中央区からゼロカーボンシティをめざす提言採択▼省エネ活動を促す「エコアクト」の改善▼都有地(旧・中央警察署跡地)活用での保育園整備▼保育園巡回指導の拡充▼一時預かり保育利用料などの口座振替・コンビニ納付▼お年寄り介護応援手当▼特養ホームの増設▼共通買物券の増額発行▼新型コロナ対策緊急融資の実施▼集会施設でのWi-Fiルーター貸出し▼防災アプリ▼住宅耐震補強工事費助成の充実▼生理用品の無償配布▼地域猫の保護施設の活用▼賀詞交歓会の廃止▼NTTや東電など道路占用料の適正化 など

これまで
粘り強く
提案

双子を育てる母親として、「保育は量だけでなく質の確保を」とうたえる中、区職員による巡回指導が拡充されました。保育事故ゼロをめざします。



奥村あきこ

プロフィール

1972年生まれ。東京都北区出身。私立駒込高校を経て、日本外国語専門学校卒。客船乗組員を経て、海外旅行情報誌の制作業務に従事。2011年区議会議員初当選。現在3期目。▼区民文教委員会、感染症・防災等対策特別委員会所属

子ども医療費の無料化がはじまって30年。ようやく18歳まで広がりました。これからも安心して笑顔でくらせるまちをめざします。



おぐり智恵子

プロフィール

1955年生まれ。静岡県富士市出身。日本女子大学家政学部住居学科卒。鉄鋼会社でOLを12年。91年区議会議員初当選。現在8期目。▼企画総務委員会、まちづくり都市基盤対策特別委員会所属

なんでも

生活相談

3551-6820 (中央地区委員会)
3546-5563 (区議団控室)

無料

法律相談

毎月第3火曜日3時から
要予約 連絡先は生活相談と同じです



区議団HPを
ご覧ください



「軍事費2倍化」ストップ! 「東アジアサミット」を強化して共存・共栄できる外交構想を



区の役割は「住民の福祉の増進」

お金の使い方をかえて区民の願い実現を

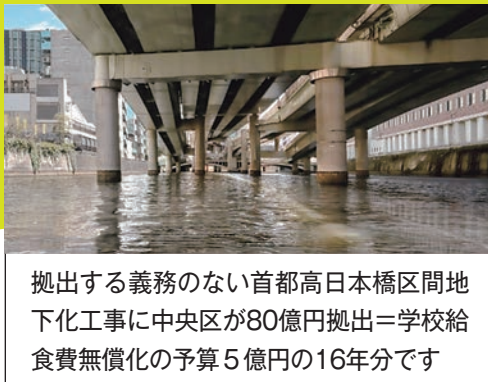
大規模開発優先でなく、 環境を守る区政へ

中央区は莫大な補助金を投入し、区道を廃止したり容積率を上乗せした大サービスで、大開発を積極的にすすめる「開発会社」化した区政となっています。

大規模な開発は温室効果ガスの排出を増やし気候危機を悪化させます。



中央区に必要なのは、人口の9割が住んでいるマンションの維持管理や、緑地や公園をふやして、持続可能なまちづくりに転換することです。



抛出する義務のない首都高日本橋区間地下化工事に中央区が80億円抛出＝学校給食費無償化の予算5億円の16年分です

私たちの提案

- ※ 予防原則に立脚した防災計画をすすめ、老朽化マンションの対策を強化します
- ※ 大規模開発によるCO2排出量の増加を抑え、ゼロエネルギービル・住宅化をすすめます
- ※ 都の「築地地区まちづくり事業」は、緑地や公園を中心にした、周辺地域との調和のとれた計画に



区民の生活を支える 施設と公共サービスを

超え過去最多となりました。

人口増に伴う施設の不足は深刻です。

学童クラブの待機児童は年々増加、2022年4月には小学1年生でも10人、2年生では145人、全体で243人も待機児童となりました。

特養老人ホームの待機者は22年10月で225人です。

保育園や学童クラブ、特養ホームや障害者施設の整備を区の責任ですめ、保健所の職員体制の充実など公共サービスの充実を図る区政にしていける必要があります。



地方自治体の役割は「住民の福祉の増進」です。税金の使い方は、区民の暮らしと福祉を守り向上させるために生かすことが必要です。

大規模なマンション建設などで急激な人口増が続ぎ、1998年に7万人だった定住人口は2023年1月には17万4千人を

私たちの提案

- ※ 保育所の待機児童解消とともに、巡回指導の強化などで保育の質を確保します
- ※ 学童保育は「プレディ」や民間学童誘致でなく、児童館の増設や学校内の施設整備で待機児を解消します
- ※ 特養老人ホームの増設で待機者ゼロをめざします
- ※ 新型コロナ対策を抜本的に強化し、発熱外来や臨時の医療体制の整備、保健所体制の強化をすすめます
- ※ 介護保険の大改悪をやめさせ、保険料、利用料の負担軽減とサービスの拡充をすすめます
- ※ 高すぎる国民健康保険料を下げます
- ※ 区独自の家賃補助制度を実施するなどコロナ禍で苦しむ中小企業、商店の営業を支援します

議案などへの各会派の態度は？

日本共産党区議団は、区民にとって悪いことには×反対 良いことには○賛成

議案、請願名(概要) ○=賛成、×=反対	共産	自民	公明	かがやき ※1	立民	維新
国民健康保険料を値上げする条例	×	○	○	○	○	○
市街地再開発のために区道を廃止する条例	×	○	○	○	○	○
区立図書館を民間業者の運営とする指定管理者制度を導入する条例	×	○	○	○	○	○
首都高速道路日本橋区間の地下化、周辺まちづくりのために積み立てる基金を新たに設置する条例	×	○	○	○ ※2	○	○
副区長(吉田不曇氏)の5期目の再任に同意する条例	×	○	○	×	○	○
晴海特別出張所や小中学校整備のため、晴海選手村跡地の所有地を高額で購入する条例(マンション業者は路線価の1/10なのに中央区は1/2で購入)	×	○	○	○	○	○
廃棄物処理手数料を値上げする条例	×	○	○	○	○	○
辺野古新基地建設中止と普天間基地無条件撤去を国に求める請願	○	×	×	○	×	×
少人数学級の前進を国に求める請願	○	×	×	×	×	×

(※1:19～22年4月まで「あたらしい中央」) (※2:4人中1人保留)

区民アンケートへの ご協力をお願いします

毎年、アンケートにお寄せいただいた声を集約して、予算要望書を提出しています。



▲写真左から
斎藤副区長、奥村あきこ・おぐり智恵子(区議)
=2022年12月23日

ヤマオリ

1048781

743

東京都中央区人船三ー四ー一一

日本共産党中央地区委員会気付

日本共産党中央区議会議長団

おぐり 智恵子
奥村あきこ

行

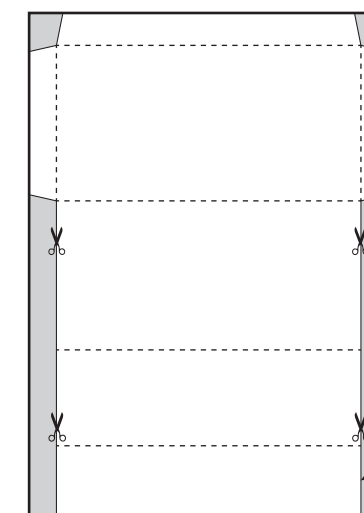
料金受取入払郵便
晴海局承認
2247

差出有効期間
2025年
2月28日まで

※切手を貼らずに投函してください

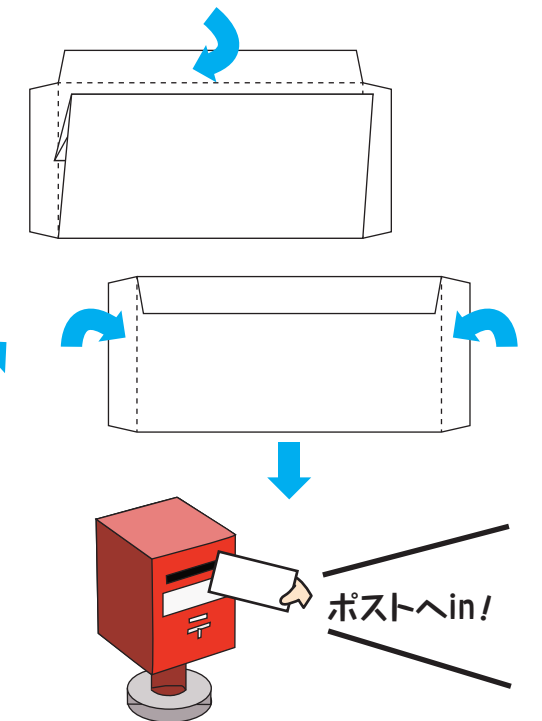
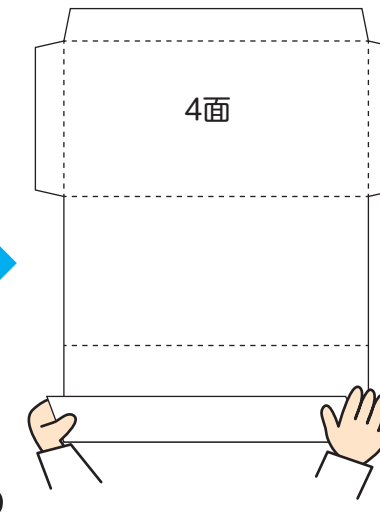
ご返送の手順

①ニュースとアンケートを
切り離してください



②アンケートの周りの実線を
はさみで切り取ってください

③4面を点線で谷折りし、宛名
面とこの面で封筒型になるよ
うのり付けしてください



【7】ご意見やご要望、ご相談がありましたら、なんでもお書きください。

●よろしければ世代を教えてください。

①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代 ⑧80代以上

●どちらにお住まいですか

①京橋地区 ②日本橋地区 ③月島地区 ④区外

●中央区にお住みになって何年ですか。

①1年未満 ②1年～5年 ③6年～10年 ④11年～20年 ⑤21年～30年 ⑥31年以上

●ご協力ありがとうございました。よろしければお書きください。資料等をお届けします。

お名前

ご連絡先

ご住所

メールアドレス